



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月26日

上場会社名 日本車輛製造株式会社
コード番号 7102 URL <http://www.n-sharyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

(氏名) 中川 彰
(氏名) 新美 憲一

TEL 052-882-3316

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	20,095	2.0	1,966	50.1	2,054	53.4	1,088	27.2
23年3月期第1四半期	19,703	△2.8	1,309	39.0	1,339	44.8	855	51.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 838百万円 (474.5%) 23年3月期第1四半期 145百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	7.54	—
23年3月期第1四半期	5.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	111,112	50,316	45.2
23年3月期	110,036	49,666	45.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 50,233百万円 23年3月期 49,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,000	△17.3	2,300	△41.4	2,300	△40.9	1,300	△41.4	9.00
通期	84,000	△11.4	4,500	△42.8	4,500	△42.7	2,600	△29.8	18.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）
詳細は、添付資料P.3「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	146,750,129 株	23年3月期	146,750,129 株
24年3月期1Q	2,308,797 株	23年3月期	2,306,756 株
24年3月期1Q	144,442,326 株	23年3月期1Q	144,480,436 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（参考）個別業績予想

平成 24 年 3 月期の個別業績予想（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

（％表示は、通期は対前期、第 2 四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期 純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第 2 四半期(累計)	38,000	△17.4	2,400	△37.9	1,400	△36.4	9.69
通期	81,000	△12.7	4,600	△40.7	2,700	△26.8	18.69

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出関連には回復の兆しがあるものの、東日本大震災の影響により、設備投資や雇用情勢の低迷など依然として厳しい状況のまま推移しました。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上は、N700系新幹線電車の売上のほか、輸送用機器および建設機械の増収などにより、前年同四半期比2.0%増加の200億95百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は50.1%増加の19億66百万円、経常利益は53.4%増加の20億54百万円、四半期純利益は27.2%増加の10億88百万円となりました。

セグメント別状況は以下のとおりであります。

①鉄道車両事業

JR東海向けN700系新幹線電車の納入が順調に続いたほか、JR西日本向けN700系新幹線電車、名古屋鉄道向け電車などを納入しましたが、公営・民営鉄道向け車両などが減少したため、売上高は97億13百万円と前年同四半期比2.7%減少となりました。

②輸送用機器・鉄構事業

輸送用機器におきましては、コンテナ貨車やタンク車などでまとまった売上があったほか、LNGタンクトレーラや無人搬送車の売上があり、売上高は28億89百万円と前年同四半期比39.0%増加となりました。

鉄構におきましては、中部地方整備局向け馬瀬高架橋、梅田川橋、引佐JCTランプ北などのほか、架設工事として東静岡南北幹線跨線橋や佐脇跨線橋などの売上があり、売上高は12億26百万円となりましたが、前年同四半期は大型の工事完成基準案件の売上があったため、前年同四半期比55.0%減少しました。

以上の結果、輸送用機器・鉄構事業の売上高は41億15百万円と前年同四半期比14.4%減少となりました。

③建設機械事業

建設機械におきましては、基礎施工の大径化・大深度化および障害物撤去などの需要により全回転チュービング装置は堅調に推移し、小型杭打機では小規模住宅建設用に需要回復の動きが見られました。

発電機につきましては、東日本大震災の影響による需要があり、売上が増加しました。

以上の結果、建設機械事業の売上高は41億73百万円と前年同四半期比28.0%増加となりました。

④その他

JR東海向けリニア用機械設備や車両検修設備、各地のJA向け営農プラントの改修工事および家庭紙メーカー向け製紙関連設備などの売上がありました。そのほかゴルフ場収入、鉄道グッズ販売などがありました。

以上の結果、その他の売上高は20億92百万円と前年同四半期比26.6%増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

流動資産は前連結会計年度末比3.0%増加し635億55百万円となりました。これは主として、当連結会計年度より連結の範囲に米国子会社を加えた影響で、現預金が増加したことによるものであります。固定資産は前連結会計年度末比1.6%減少し475億56百万円となりました。これは主として、保有株式の時価の下落により投資有価証券が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末比1.0%増加し1,111億12百万円となりました。

②負債

流動負債は前連結会計年度末比2.7%増加し380億74百万円となりました。これは主として、当連結会計年度より連結の範囲に米国子会社を加えた影響で、鉄道車両に係る前受金が増加したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末比2.5%減少し227億22百万円となりました。これは主として、確定拠出年金制度への資産未移管額のうち1年内支払額を流動負債に振替えたため、長期未払金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比0.7%増加し607億96百万円となりました。

③純資産

純資産合計額は前連結会計年度末比1.3%増加し503億16百万円となりました。これは主として、当四半期純利益による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の連結業績予想につきましては、前回発表（平成23年4月26日）の第2四半期累計期間の予想値を以下のとおり修正することといたしました。

建設機械事業において第1四半期の全回転チュービング装置や発電機の売上が増加し、輸送用機器・鉄構事業において操業度の向上等による利益率改善が見込まれることなどから、利益の見直しを行っております。売上高については、下半期への繰り下がりが見込まれる案件があることから、予想値を据え置いております。

なお、通期につきましては、売上の次期への繰り下がりが見込まれる案件があり、大型杭打機や輸送用機器などの先行きが不透明であることから、予想値を据え置いております。

[平成24年3月期 第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）連結業績予想]

(単位：百万円 ٪)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想	39,000	2,000	2,000	1,200
今回修正予想	39,000	2,300	2,300	1,300
増減額	—	300	300	100
増減率 (٪)	—	15.0	15.0	8.3
ご参考 前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	47,130	3,922	3,893	2,216

[平成24年3月期 通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）連結業績予想]

(単位：百万円 ٪)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	84,000	4,500	4,500	2,600
今回修正予想	84,000	4,500	4,500	2,600
増減額	—	—	—	—
増減率 (٪)	—	—	—	—
ご参考 前期実績（平成23年3月期）	94,842	7,864	7,858	3,703

(参考)

[平成24年3月期 第2四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）個別業績予想]

(単位：百万円 ٪)

	売上高	経常利益	四半期純利益
前回発表予想	38,000	2,100	1,300
今回修正予想	38,000	2,400	1,400
増減額	—	300	100
増減率 (٪)	—	14.3	7.7

[平成24年3月期 通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）個別業績予想]

(単位：百万円 ٪)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想	81,000	4,600	2,700
今回修正予想	81,000	4,600	2,700
増減額	—	—	—
増減率 (٪)	—	—	—

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、NIPPON SHARYO U.S.A., INC. ならびに同社傘下のNIPPON SHARYO MANUFACTURING, LLCおよびNIPPON SHARYO ENGINEERING & MARKETING, LLCは重要性が増加したため、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,147	5,017
受取手形及び売掛金	22,125	17,461
商品及び製品	1,934	1,744
半製品	1,213	1,241
仕掛品	21,325	22,417
原材料及び貯蔵品	1,222	1,263
その他	11,816	14,442
貸倒引当金	△87	△33
流動資産合計	61,697	63,555
固定資産		
有形固定資産		
土地	16,728	16,725
その他（純額）	14,327	14,294
有形固定資産合計	31,055	31,019
無形固定資産	377	406
投資その他の資産		
投資有価証券	13,268	12,573
その他	3,682	3,610
貸倒引当金	△45	△54
投資その他の資産合計	16,905	16,130
固定資産合計	48,338	47,556
資産合計	110,036	111,112
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,604	10,095
電子記録債務	—	6,772
短期借入金	470	470
未払法人税等	2,192	762
前受金	8,564	12,431
賞与引当金	1,687	2,554
工事損失引当金	9	11
その他	6,540	4,975
流動負債合計	37,069	38,074
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	87	87
引当金	625	663
その他	12,587	11,971
固定負債合計	23,300	22,722
負債合計	60,369	60,796

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,810	11,810
資本剰余金	12,045	12,045
利益剰余金	23,908	24,809
自己株式	△479	△479
株主資本合計	47,285	48,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,303	2,107
繰延ヘッジ損益	△3	△1
為替換算調整勘定	—	△58
その他の包括利益累計額合計	2,300	2,047
少数株主持分	80	82
純資産合計	49,666	50,316
負債純資産合計	110,036	111,112

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
売上高	19,703	20,095
売上原価	16,952	16,587
売上総利益	2,751	3,508
販売費及び一般管理費	1,441	1,541
営業利益	1,309	1,966
営業外収益		
受取利息	4	8
受取配当金	122	126
持分法による投資利益	2	3
その他	18	30
営業外収益合計	148	169
営業外費用		
支払利息	71	45
その他	47	36
営業外費用合計	118	81
経常利益	1,339	2,054
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	45	—
受取和解金	71	—
投資有価証券割当益	73	—
特別利益合計	189	0
特別損失		
固定資産除売却損	74	22
減損損失	7	4
投資有価証券売却損	2	—
投資有価証券評価損	12	89
環境対策引当金繰入額	78	—
特別損失合計	175	116
税金等調整前四半期純利益	1,354	1,938
法人税等	497	847
少数株主損益調整前四半期純利益	856	1,091
少数株主利益	0	2
四半期純利益	855	1,088

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	856	1,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△707	△195
繰延ヘッジ損益	△2	1
為替換算調整勘定	—	△58
その他の包括利益合計	△710	△252
四半期包括利益	145	838
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145	835
少数株主に係る四半期包括利益	0	2

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道車両 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	建設機械 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	9,983	4,805	3,260	1,653	19,703	—	19,703
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36	—	92	81	209	△209	—
計	10,019	4,805	3,352	1,734	19,912	△209	19,703
セグメント利益又は損失(△)	1,318	92	301	△144	1,567	△258	1,309

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、車両検修設備、営農プラント、製紙関連設備などの製造・販売、鋳鍛製品の製造・販売、不動産賃貸、ゴルフ場経営などを含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、全社費用△250百万円、棚卸資産の調整額△37百万円およびセグメント間取引消去18百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道車両 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	建設機械 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	9,713	4,115	4,173	2,092	20,095	—	20,095
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36	—	0	158	196	△196	—
計	9,750	4,115	4,173	2,251	20,291	△196	20,095
セグメント利益	1,070	435	527	116	2,149	△183	1,966

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、車両検修設備、営農プラント、製紙関連設備などの製造・販売、鋳鍛製品の製造・販売、不動産賃貸、ゴルフ場経営などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、全社費用△235百万円、セグメント間取引消去16百万円および棚卸資産の調整額1百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産状況

事業区分	前第1四半期連結累計期間 (平成22.4.1～平成22.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.6.30)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	11,141	56.8	10,281	51.0
輸送用機器・鉄構	3,473	17.7	4,504	22.3
建設機械	3,146	16.0	3,558	17.6
その他	1,866	9.5	1,834	9.1
合計	19,627	100.0	20,178	100.0

② 受注状況

事業区分		前第1四半期連結累計期間 (平成22.4.1～平成22.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.6.30)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受注高	鉄道車両	1,956	22.4	9,593	46.1
	輸送用機器・鉄構	1,630	18.7	3,609	17.3
	建設機械	3,076	35.2	4,143	19.9
	その他	2,065	23.7	3,485	16.7
	合計	8,729	100.0	20,832	100.0
受注残高	鉄道車両	88,608	77.2	144,870	87.0
	輸送用機器・鉄構	19,216	16.7	14,631	8.8
	建設機械	2,622	2.3	1,817	1.1
	その他	4,397	3.8	5,266	3.1
	合計	114,844	100.0	166,586	100.0

③ 販売実績

事業区分	前第1四半期連結累計期間 (平成22.4.1～平成22.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.6.30)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	9,983 (84)	50.7	9,713 (36)	48.3
輸送用機器・鉄構	4,805 (—)	24.4	4,115 (0)	20.5
建設機械	3,260 (882)	16.5	4,173 (743)	20.8
その他	1,653 (0)	8.4	2,092 (0)	10.4
合計 (うち輸出分)	19,703 (967)	100.0 (4.9)	20,095 (779)	100.0 (3.9)

(注) 当第1四半期連結累計期間において、NIPPON SHARYO U.S.A., INC. ならびに同社傘下のNIPPON SHARYO MANUFACTURING, LLCおよびNIPPON SHARYO ENGINEERING & MARKETING, LLCを連結の範囲に含めております。